狭山中学校区まちづくり円卓会議　運営委員会

委員長	平田 佳之	
副委員長	中植 義隆	野邑 浩子
	橋本 素直子	溝端 淳史
事務局長	竹本 千恵子	
会計	静 恒平	
環境部会長	井上 勝博	
福祉教育部会長	松原 一弘	
防犯・防災部会長	大西 圭介	
運営委員	新井 宏子	浦井 猛之
	大坪 了	芝田 栄子	田中 妙佳子
	田野 雅樹	中野 学	中村 恵
	中本 榮子	西村 幸治	野村 佑
	東野 陽介	山本 あさみ	
相談役	山村 歳幸	（五十音順）	

さやまラウンドで
わたしたちと一緒に
活動しませんか？

校区内で活動する個人・市民活動団体・事業所の代表者が自主的に集まり
まちづくりにおける課題についての話し合いを経て市に事業提案をし
解決に向けての活動を
行っています。

勝手にさやまラウンド検定！
あなたは大阪狭山市のことを
どれだけ知っていますか？
!?

クイズコーナー

大阪狭山市の市章は何を表しているでしょう？

① 「さやま」の「さ」
② 狭山池の形
③ 大阪城の形







※答えは次号のクイズコーナーに掲載するよ！　前回のクイズの答え　① 滝谷駅

狭山中学校区まちづくり円卓会議　（通称：さやまラウンド）

事務所：〒589-0005大阪狭山市狭山1-862-5
大阪狭山市役所 南館1F

E-mail：sayamaround@gmail.com

狭山中学校区 まちづくり円卓会議ニュース



第12回　さやりんフェスティバル

令和8年6月28日、「第12回さやりんフェスティバル」を開催しました！
舞台を彩った出演者は、なんと258名！来場者は、1,050名！
歌、ダンス、演奏など、出演者の皆さんが繰り広げる熱いパフォーマンスに、
会場からは大きな拍手と歓声が響き渡りました。
ステージに立ち挑戦する人も、応援する人も、会場にいるみんなが主役。
まさに「さやりんフェスティバル」ならではの一日となりました。
出演者の皆さん、会場に足を運んでくださった皆さん、
そして開催を支えてくださった関係者の皆さん、
本当にありがとうございました！
来年も、もっと熱く、もっと楽しく！
さやりんフェスティバルでお会いしましょう！



お知らせ！
第16回さやりんピックが2026年11月22日（日）さやか公園にて開催します！！詳細はチラシにて！







新委員長就任！



平田佳之委員長

①なぜ、あなたが委員長に？

前委員長から推薦をいただいた際には、
荷が重いと躊躇しましたが、
子どもたちや地域の皆様と一緒に何かできればと思い
委員長を拝命しました。
皆様のお知恵を借りながら運営してまいります。



②このまちの未来、どう描く？

大好きな大阪狭山市を、地域の皆様と一緒に
もっと盛り上げていきたいです。
「大阪狭山市っていいな」と言ってもらえるまちづくりを。



〜毎月、熱く楽しく語ってます🔥〜

③地域のみなさんに、今伝えたいことは？

少しでも興味がある方は、お気軽に声をかけてください。
ひとりでは難しいと思うことも、一緒に考えれば実現できます。
子どもたちが「良いまちや」と言ってくれるまちにしましょう！

何にもしない合宿









８月８日、大阪狭山市立東小学校で、小学生を対象に
静岡県裾野市の小田圭介さんのご協力のもと開催された
「何にもしない合宿」に協働で参加しました。
子どもたちが自分で考え、仲間と協力しながら過ごす貴重な時間。
「何もしない」からこそ生まれる自由な発想やつながりを大切に、
円卓としても子どもたちのためのイベントを行っていきます。

円卓協賛者様ご紹介

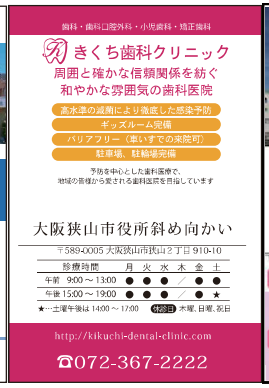
円卓の活動にご協賛いただき
ありがとうございます！

株式会社　藤原重機　様
株式会社　ジャパン興産　様
合同会社　mothers.village 様
特定非営利活動法人　たんぽぽの丘　様











小津中学校見学









今回、円卓を通して小津中学校を視察し、最も強く感じたのは、
「生徒を信じて任せること」の大切さでした。
小津中学校では、「生徒が創る学校」を掲げ、生徒自身が学校の未来を考え、
「学校のコンパス」というビジョンをつくっています。
「自芯（踏み出すことを繰り返して身につけた、自信と自分の芯）をもつ」
「認め合う」「やわらかさで0から1を創る」という言葉にも、
これからの社会を生きる子どもたちに必要な力が込められていると感じました。
特に印象に残ったのは、校則や標準服、学校行事などについても、
生徒たちが対話を重ね、自分たちで考え、決めていることです。
単に自由にするのではなく、自分たちで決めたことに責任を持つ。
その積み重ねが、主体性や当事者意識につながっているのだと思います。
今回の視察を通して、「子どもたちに何をしてあげるか」だけでなく、
「子どもたち自身が何をしたいのか」に耳を傾けることの大切さを感じました。
「子どもを信じ、任せ、共に学校を創る」という小津中学校の取組を参考に、
大阪狭山市でも地域や学校の実情に合った形で、
子どもたちの声を生かした教育や地域づくりにつなげていきたいと思います。

三円卓合同会議



３年ぶりに、３円卓会議情報交換会を開催しました。
自治会地区会連合会の役員や地区長にもお越しいただき、
来年度のワクワクなイベントの提案もしていただきました！
これまでは年１回でしたが、今後更に積極的に情報交換を行うことになったので
地域や各円卓との繋がりを更に深めていきたいと思います。







